

異分野による下関サイファー@ink

- 日 時：2015年12月19日土曜日
18時オープン／18時30分スタート／20時クローズ
- 会 場：ink（山口県 下関市赤間町1番10号）
- 入場料：無料（定員40名）
- お申込：お電話又は下記フェイスブックよりお申込みください。
TEL：083-227-4747
営業時間（14：00～20：00） ※月・金曜日定休
<https://www.facebook.com/events/417816585085439/>

(ink facebook) : <https://www.facebook.com/inkshimonoseki/>

※サイファー：ラッパー、ビートボックスが主に路上等でセッションを行う際に自然発生的に出来る人ばかり。

■概 要

魚屋、八百屋、林業、漁業、先生に生徒もプチョヘンザッ（put your hands up）！
普段、言葉を交わすことのない、異なる職種／分野の人たちが、自分の専門分野の言語を用いて通訳なしでぶつかり合うトークバトル。

YCAM で教育普及や地域資源の活用に関する研究開発プロジェクトの企画を担当してきた「菅沼聖」をファシリテーターとして迎えて、「なぜいま異分野で語ることが必要なのか」「なぜ異分野で語る場が必要なのか」「そういった場で何が生まれるのか」-を探る。

※「魚屋」「八百屋」「林業」「漁業」「先生」「生徒」以外の方もご自由にご参加ください。

※プチョヘンザ：観客に向かい「手を挙げてノリノリで楽しもうぜ」という意味。

■内 容

インターネット相談掲示板に書き込まれた悩みをチームを組んでアイデアソンを通して解いていく。多種多様な分野の参加者が「解く」プロセスの中で、異分野独特の個性が発揮されることを期待します。

※アイデアソン：アイデアソン（Ideathon）は Idea と Marathon を合わせた造語です。ハッカソンのように、テーマを定めた上でチームごとにアイデアを出し合い、それをまとめていくハンズオン形式のセミナーとなります。

（引用：<https://sites.google.com/site/devreljp/Home/hackathon-in-a-box/ideathon-guidede>）

■ゲスト：菅沼聖

ミュージアムエデュケーター。1982年生まれ。愛知県出身。岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー [IAMAS] 卒業。2009年から山口情報芸術センター [YCAM] で勤務。

YCAMでは、オリジナル・ワークショップの開発やファシリテーションといった教育普及事業全般および地域資源の活用に関する研究開発プロジェクトの企画を担当している。

